



ひらどだい



令和元年度学校だより 11月号横浜市立平戸台小学校校長 柴崎 美佐



行事を通して成長する平戸台小の子どもたち

副校長 小林 崇

「漁師さんの姿を思い浮かべて、網を引っ張る部分では引っ張るまで手をパーにしようと自分なりに細かい部分考えた。」（ソーラン節）「プレッシャーに弱かったけど、それを押し切るような気持ちでやりました。」（騎馬戦）

これは、運動会を終えた6年生の作文の一文です。子どもたち一人ひとりが思いをもって運動会に臨んでいたことがわかります。運動会は全校で一斉に取り組む行事としては最も大きいもので、当日に向けて、たくさんの練習をします。体力面だけでなく、精神面も大きく成長したことが6年生の作文からもよく伝わってきました。運動会を通して学んだことを、日常の生活に生かし、さらに成長していけるよう、支援と励ましを続けていきたいと思えます。

運動会では、急な変更にも関わらず、保護者の皆様にとくさんのご理解、ご協力をいただきました。本当にありがとうございました。



本校は昭和54年9月1日に芹が谷南小学校から分かれて開校し、今年で40周年を迎えます。12月12日に行われる『40周年おめでとうの会』（名称が決まりました）に向けて、運営委員会の児童を中心に話し合いを重ね、準備を進めています。

これまで、キャラクターを児童の投票で決めたり（ひらりんのことです）、立体のひらりんが運動会に登場したりしてきました。11月には航空写真の撮影も行われます。また、保護者の方と職員の代表が40周年実行委員会を立ち上げ、これまでに4回の会議を行ってきました。子どもたちの地域や学校を愛する気持ちをさらに育てたいという思いで、おめでとうの会の内容についてや記念品について話し合っています。当日は会場の都合で保護者の方の参観はできませんが、当日の様子は写真や動画に撮り、1月の授業参観日と3月の授業参観・懇談会の日に披露したいと考えています。どうぞ楽しみになさっていただければと思います。



10月には6年生の市体育大会、11月からは、4, 5年生や個別級の宿泊体験学習を始め、1, 2, 5年生の校外学習や3年生の区音楽会、5年生の区球技大会や校内作品展など文化や芸術、スポーツにふれるような行事が続きます。冒頭の作文に表れたように、これらの行事を通して、子どもたちの更なる成長が見られることと楽しみにしています。

【校長の目標「休日に旧東海道を歩きます!!」…今月は歩きに行けず、土山宿のまま。(10/27現在)】

